

りす俱樂部

2019 年
3 月号
第 269 号



再びの春

毎年のことながら、これほどまでに厳寒に耐えたのだから、春が来れば、寝付かれなかった悩みは、雪とともに融けて流れると信じ、今年も一枝そして一枝と桜を数えている。香りのない花びらながら、馥郁^{ふくいく}とした哀感が漂う。

弁護士 福井大海

進化する多目的施設

「りすセンター・新木場」

りすセンター・新木場センター長 花田 和広

2010年12月にオープンした「りすセンター・新木場」は、24時間コールセンター、我が国初の感染症対応の標準予防策を導入した遺体安置施設^{よとぎ}、そして葬儀等の貸会場や夜伽部屋^{よとぎ}を完備し、生きている今、そして死を迎えた時の皆さんの安らぎの場です。

遺体安置施設の必要性を感じたのは、葬儀をめぐる消費者トラブルに端を発しています。70%以上の人が病院で亡くなる中、死者は病院に長居できず、大多数の遺体は病院出入りの葬儀社の施設等に安置されます。結果、遺族は葬儀等一連のサービスを、遺体を安置した葬儀社の言われるまま、他と比較する時間もなく執り行わざるを得ません。

りすセンター・新木場ではこのような現状を打破すべく、遺族が気持ちよく落ち着かせて遺体と過ごすことができ、葬儀等に関して検討することのできる場所と時間を提供しています。

利用者の皆さんに好評をいただいている、24時間コールセンターには、常時スタッフが待機し、真夜中の緊急コ

ールにも速やかに対応しています。特に何もなく、ちよつと誰かと話したいときでも、どうぞお電話下さい。

りすセンター・新木場の活性化のため「Aiセンター・新木場」を併設し、CTを導入したのが2014年4月。翌年10月に施行された「医療事故調査制度」に関し、東京都医師会からの協力要請で、CT撮影並びに付随業務の委託を受けることになりました。

現在、常勤7名、その他夜勤スタッフ8名でシフト勤務し、皆さんの安心・安全をお守りしています。いつ何が起ころか分からない状況下、休むことなくフル稼働できているのはスタッフの力によるところが大きく、私がセンター長という重責を担えているのもスタッフのおかげと感謝しています。毎月12日にはセンター見学会を実施していますので、ぜひ足をお運び下さい。

りすセンター・新木場は、利用者の皆さんの心のよりどころとして、変わりゆく死生観や葬送環境に対応可能な多目的施設として、日々進化を続けています。



ニュージーランド 撒骨の旅に寄せて 後編

2018年12月9日～15日にかけて、恒例のニュージーランド撒骨の旅を開催しました。前回に引き続きご案内いただいた、谷本丈夫先生（宇都宮大学名誉教授、牧野植物同好会会長）、谷田貝光克先生（東京大学名誉教授、NPO農学生命科学研究支援機構理事長）にご紀行文・お写真をお寄せいただきましたので、2号にわたりご紹介いたします。先月号の谷本先生に続きまして、今月号では谷田貝先生のご紀行文をお楽しみ下さい。



ニュージーランドにて

東京大学名誉教授

NPO農学生命科学研究支援機構理事長

谷田貝光克



いざ、ニュージーランドへ

そして撒骨

今回も撒骨と自然観察の旅に参加させていただいた。12月9日夕刻の6時半に成田を出て、ニュージーランド時間の翌朝8時30分オークランドに到着。日本との時差は3時間だが、ニュージーランドは夏時間を設定しているので日本より4時間早い。日本では早朝4時半だ。およそ10時間の飛行である。

南半球に位置するニュージーランドは日本と季節が逆で、訪れた12月は初夏にあたるが、暑さを感じない。北島の北部は亜熱帯性気候だというのが、南に下ったオークランド付近の夏は涼しい。40℃近くにもなる酷暑の日本に比べれば、夏でも25℃前後のニュージーランドの夏は快適。日本の秋の気候だ。

ところでニュージーランドの天気は変わりやすく、一日のうちに天気が激変する。晴れて快適だと思っていると急に曇り、雨が降る。そんな天気が普通のような。「男心と秋の空」といったところか。季節に限らず、年がら年じゅう変わりやすいニュージーランドにしてみれば、そんなことわざはないだろうに。

先住民のマオリは物事に多くのことわざや言い伝えを持っているが、天気についての言い伝えはないようだ。マオリも次から



りすシステムの墓誌にて



撒 骨

次に変わる移り気の天気の手を焼き、思いつく暇がなかったのだろう。

さて、オークランドから国内線に乗り継ぎ撒骨の目的地クライストチャーチへ。空港では、おなじみのツアーガイドの難波さんの出迎えを受けた。変わりやすい天気にも期待して、あいにくの曇り空に晴れ間が出ることを願いながら市内のローズガーデンへ。そこはガーデンの名を持つバラの花さく墓地である。色とりどりのバラの花の中に、りすシステム関係者の墓標を訪ねた。人口40万弱の南島最大の都市クライストチャーチはガーデンシティの異名を持ち、

緑豊かな街として知られている。1850年代にイギリスから渡った人たちによって、理想郷を創ろうという理念のもとに緑豊かな街並みが造られた。緑地帯は市の面積の60%にも及び、公園の数も多いが住宅内の敷地も草木や芝生で整備されている。ガーデンシティの名にふさわしい。イギリスよりもイギリスらしいと言われている街だ。街並みを眺めながら、クライストチャーチ近郊の次の目的地、撒骨のリトルトン港へと向かった。



マウント・クックの麓

途中必ず通るトンネル、そこがガイドの自慢の場所だ。ニュージーランドにはトンネルはほとんどない。南島でもめずらしいトンネル、その長さは1.2km、そしてそのトンネルは美しく見せるためのレンガ張り、出口を、海の光が入ってきて運転手がまぶしくないように、カーブさせている。ガイドが自慢げに話す。

山国でトンネルだらけのわが国ではなんでもないことだが、このトンネルができたことで土地の人たちは便利になった。その



マウント・クックのつり橋



感謝の意味も込めた自慢なのだ。

リトルトン港でクルーズ船に乗り、波静かな湾内の海にイルカの歓迎を受けながら撒骨の場へ。りす会員2名の方の撒骨である。安らぎを誘うアメイジング・グレイスの歌声のもと、厳かな撒骨の儀式が行なわれた。

マウント・クックへの道すがら

クライストチャーチから鉄道線を右に見ながら、国道1号線をひた走り南へ、目指すはサザンアルプス・マウント・クックの麓だ。おりしも観光列車が並走する。2年動いてなかったが最近運行を始めたという。大幅な遅れはつきもの、数時間の遅れもよくあることだという。10数秒早く出発したらニュース沙汰になることもあった、数秒刻みの日本の電車とはまるで大違いだ。

車はブドウ畑が点在する平坦なカンタベリー地区を南下する。このワインは国内生産の5%前後だという。ニュージーランドのワインは南島北端のマールボロ地域でのワインが有名だ。あのワインはフローラルな香り、このワインは甘口であったりと、流暢に説明する難波さんはワインが好きなようで、説明用だけでもなさそうだ。



咲き誇るラベンダー

北カンタベリーはワイナリー地区、南に下ったアッシュバートン付近は小麦の生産、最近では乳製品にも力を入れているという。道際には、設立10年の国内でも優良企業の一つと言われる工場があり、設立当初は日本企業が株の10%を保有していたが、現在はそれが中国に移り、中国が10%以上の株を有し、アジアにバターなどを輸出しているという。

これも時の流れか、中国の世界進出には目覚ましいものがある。この工場では成分



試験栽培用ラベンダー

調整を行い、心臓疾患などに悪い成分を取り除き、値は高いが人気があるという。ここでも健康志向が高まっている。

カンタベリー平野は180km、その中で豊富な農産物が生産されている。カンタベリーの平均雨量は600mmだそう。それが昨年は700mm、何十年ぶりに雨が多かったそう。日本の平均雨量2000mmに比べればかなり少ない。森林減少が目立つアフリカ東部の雨量に等しい。牛、羊の放牧飼育には牧草が欠かせない。GPSで作



デラモア夫人とトーマスさん

動する連結型の自動散水機が、広大な草地の中で活躍する。人口よりも羊の数が多くと言われ、牧畜の盛んな国だが、牧畜の飼育に将来変化がみられるかもしれないのだ。家畜の糞尿から発散するメタンガスが、炭酸ガスのように温暖化の原因となる。

そこで、将来は家畜の数を減らす計画も考えられているそうだ。ベトナムやラオスのように、糞からのメタンガスを熱源や発電に利用しているところもあるが、放牧ではそれはままならぬ。



ラベンダー入りのジンを味わって

ラベンダーファーム訪問

オークランドから20kmのラベンダー農園・ラベンダーヒルを視察。ラベンダーの咲きはじめのこの時期は閉園だったが、農場主のデラモア夫人と息子さんのトーマスさんの出迎えを受けて見学。トーマス、父母の3人で経営、家庭農園である。

ラベンダーの刈り取り時期は1月で、その時期に90%を採取。栽培を始めて2年目、12年は精油採取可能ということなので、効率の良い栽培だ。イタリア、フランスはより乾燥しているので、もっと長く栽培可能のようだ。

精油採取装置には25〜30kgを上から踏んで詰め込む。収率はほぼ3%、これは上出来の収率だ。蒸気を起こす熱源はガス、油水分離には分液ロートを使用していた。ラベンダー畑の脇には数頭のアルパカが飼育されていて、人懐こく我々の与えるえさを食べていた。

ラベンダー精油も香水、保湿剤、芳香剤、靴・かばん・木工製品用ポリッシュ、石鹸などにされて売られている。なんとラベンダー入りのジンがあった。なかなかの味だ。



人懐こくえさを食べるアルパカ



左：精油採取装置を説明するトーマス、右上：油水分離器、右下：精油採取装置

認知症に効果があるということで日本では大人気のラベンダーだが、これだけの製品が出回れば、認知症予防にも大いに効果を発するだろう。

ラベンダーは南仏が原産だが、交配されてその精油はラバンジンとなっている。その後も交配が進み精油の種類は増えている。

る。この農園では現在は2種類だけを栽培しているが、試験的に15種類の交配種を現在栽培、さらに14種を試験的に栽培するという。それぞれに個性の強い精油が世に出ていくことだろう。

トーマスさんは2週間後に交換プログラムで日本に行き、高校で授業をするという。日本では、ラベンダーの授業をするということだ。

野鳥の宝島

ティリティリ・マタンギ島

牧場にするために島のほとんどの樹木が伐採されたが、今は作動していない灯台の最後の灯台守の発案で、島に自然を取り戻すための植林がなされ、現在は島全体が野鳥保護区となっているティリティリ・マタンギ島。オークランドからフェリーで80分程のこの島は、野鳥の宝庫、絶滅危惧種も多い。

木陰に隠れて声はすれども姿は見えず、姿を目で捉えるのは至難の業なのが小鳥だ。ところがこの島では、はっきりと目で捉えることができる。散策路に設置された木箱の水飲み場には小鳥が立ち止り、私たちを歓迎してくれていた。鳥が住みやすい

ようにまず樹高が高くなる木を植えたという。まず私たちを出迎えてくれたのは、真っ赤な彩りの「ポフツカワ」だ。植物の種類も多い。

「カワカワ」はニュージーランドの固有種で、苦い葉の煎汁が歯痛や腫れに使われてきた。その名はマオリ語の「苦い」を意味する。どの葉を見ても毛虫に食われた小さな孔がある。苦い葉の葉を好んで食べる「蓼食う虫も好き好き」のようだ。果実は小鳥のえさになる。



ラベンダーヒルの製品



白い幹の「マホエ」の実も、トウイなどの小鳥のえさになり花の香りもよい。蜜吸い鳥でも知られているトウイの蜂蜜は、エリザベス女王にも贈られたということだ。あごの下に小さな襟巻のようなものをつけているトウイは、マオリの伝説によれば、神様に下界で害虫を失くして来いと命令されたが断った、それで、お前はそんなに臆病なのかと、神がのどぼとけに、ぼんぼりのような襟巻をつけたのだという。マホエは、ガイドによればリウマチに効



ポフツカワ（ティリティリ・マタンギ島にて）

果があり、ニュージーランドが世界大戦に参戦していた時に、戦地に送っていたそうだ。「コロミコ」もニュージーランド固有種で、若葉と茎は下痢、赤痢に効果があるという。「レワレワ」の花はマヌカと同様に蜂蜜の生産に重要な木だそう。ハンゲも花が重厚な香りを持っているという。初めて聞く名前に耳を傾け、固有種の多いこと、そしてその利用価値の高いことに



ティリティリ・マタンギ島の船着き場で

驚かされる。マオリの人たちは自然の恵みをふんだんに味わっていたに違いない。

旅を終えて

マウント・クックでは氷河の足跡の壮大な景色に触れながら、眼下に深い溪谷にかかる吊り橋を渡り、マウント・クッククリーの可憐な白さに触れることができた。あつという間の7日間の旅、そして今回の旅でも新たに見たこと、聞いたことがあまりに多く、限られた紙面にすべてを書き表せないのが心残りである。



今回も、貴重な機会をお与えくださったリシステム関係者に感謝する。



ティリティリ・マタンギ島の灯台前で

《お知らせ》

どの支部の行事でも参加できます。事前に連絡ください。

東日本支部 暮らしのよろず相談会

▽日時…4月20日(土) 10時～16時

5月20日(月) 10時～16時

▽会場…りすシステム東日本支部(本部)

北の丸ガラスゲート1階

▽担当…

森 妙子(消費生活アドバイザー)

生前契約スーパーバイザー)

松島如戒(不動産コンサルタント)

杉山 歩(りすシステム代表理事)

末藤康宏(りすネット不動産事業部 部長)

宅地建物取引士

福祉住環境コーディネーター)

▽締切…1週間前までにお申込みください

東日本支部 法律相談

▽日時…4月24日(水) 13時～15時

5月22日(水) 13時～15時

▽会場…りすシステム東日本支部(本部)

北の丸ガラスゲート5階

▽担当…長谷川範子 弁護士

▽締切…1週間前までにお申込みください



東日本支部 りすセンター・新木場見学会

▽日時…4月12日(金) 13時30分～

5月12日(日) 13時30分～

▽締切…前日までにお申込みください

※新木場駅から送迎の用意があります

※Ai(死亡時画像診断)装置の見学もできます

西日本支部 談話サロン

▽日時…4月23日(火) 12時～14時

5月23日(木) 12時～14時

▽会場…りすシステム西日本支部

▽参加費…500円(軽食をご用意します)

▽締切…3日前までにお申込み下さい



西日本支部 法律相談

▽日時…4月17日(水) 13時～15時

5月15日(水) 13時～15時

▽会場…りすシステム西日本支部

▽締切…1週間前までにお申込みください

※定員になり次第、締め切ります

例会・サロン・お花見

四国支部 春の例会

大街道散策とカフェ&蕎麦を楽しみましょう

▽日時…5月25日(土) 11時～

▽集合…四国支部事務所に11時集合

▽会場…Cafe & 蕎麦 s o v a s o v a

▽参加費…1000円前後(各自でお支払い)

▽締切…5月20日(月)



大分支部 うたごえサロン

▽日時…5月22日(水) 13時～15時

▽会場…カラオケLAGULAGU

▽参加費…600円

▽締切…5月20日(月)



本年も、本誌表紙画でおなじみ、弁護士・日本水彩画会会員の福井大海先生にご案内いただき、第107回日本水彩展、地方巡回展鑑賞会を、6月から10月にかけて開催します。会場は、上野、仙台、名古屋、広島、神戸、松山、熊本を予定。詳細は次号でお知らせします。楽しみにお待ちください。

お花見

今春、下記会場でお花見例会を開催いたします！皆様のご参加をお待ちしております。
全会場、りすシステム代表・杉山も参加いたします。お申込みの方に詳細をお送りします。

北日本支部 4月19日(金)

おいしいお食事と桜を楽しみましょう
▽日時：4月19日(金) 11時～
(食事1時間半)
▽会場：仙台駅近辺
▽参加費：2500円
▽定員：20名
▽締切：定員になり次第締切ります

中国支部 4月6日(土)

平和記念公園を望む水辺のオープンカフェで花見とイタリア料理を楽しみましょう！
▽日時：4月6日(土)
▽集合：11時15分広島駅新幹線口
11時40分原爆ドーム前
▽食事会：カフェポルテイタリアン
▽参加費：1500円前後(各自お支払い)
▽締切：4月1日(月)

西日本支部 4月5日(金)

桜鑑賞と京町屋でのお食事会(雨天決行)
▽日時：4月5日(金)
11時～15時30分頃
▽集合：京都地下鉄「北大路」駅
▽食事会：京都喜Shin
11時30分～13時30分
▽桜鑑賞：原谷苑 14時～15時30分
▽参加費：2000円(現地集金)
▽締切：定員になり次第締切ります

第3回 みんなで歌おう♪ ARCO倶楽部

銀座、飯田橋と続いた ARCO倶楽部も第3回目となりました。毎回大好評の、りすシステム大分支部・アドバイザー〈歌のプロ〉丸本も、もちろん参加します。皆さんと一緒に歌いましょう！

お申込みの方に詳細をお送りします

日時

4月12日(金)
14時～16時(延長可能)

会場

九段下近辺



参加費

1,500円(カラオケ・飲食代)

定員

20名(定員になり次第締切り)

なんでも談話室だより

りすシステム 生前契約スーパーバイザー

黒澤淑子

2月22日(金) 東日本支部

「お早うございます」インフルエンザの心配もなくお元気な声。「超美人」と聞き取れたけど…。お茶の支度もそこそこに、「もう手遅れじゃない」と思いながら、よく聞くと「腸美人」のことでした！納得です。腸を動かすため、野菜や海藻類を摂りましょう。多少無理でも、辛い香辛料も我慢する？その多少無理に話が飛び、90歳に近く、泳ぐことが趣味のYさんは、自由形、背泳ぎ、平泳ぎはバッチリで、今はバタフライに挑戦中とのこと。バタフライは、水中で腕を後ろから大きく回して前進する。すごい無理じゃない？

さあ、無理のないところでお昼です。午後は先月も話題に上がった「施設入居」ですが、病気で入院し自宅の生活が無理になった時、症状により入居施設の候補を選び、月々の経費、立地条件などすり合わせて決めていく。この場合は無理は禁物です。思ってもいなかった病気のやけがで、予想外の状況になったとしても、りすシステムは、皆さんから学ばせていただいた経験と実績を活かし、家族の働きをいたします。ご安心下さい。

セコム・ホームセキュリティのご案内

日頃から健康や防犯に気を付けていても、突然何が起こるかわかりません。りすシステムが推奨する「セコム・ホームセキュリティ」は、24時間365日休みなく、あなたの「もしもの時」に対処します。救急通報、センサーによる安否見守りサービス・防犯・火災・非常通報等に対応し、電話の応答がない場合はセコム株式会社の緊急対応員がただちに駆けつけます。異常があった場合には119番と同時にりすシステムに連絡が入ります。いのちと暮らしを守るため「セコム・ホームセキュリティ」の設置をお勧めします。



セコム説明会のご案内

東京

【日時】 4月15日(月) 12:30～13:00
16:00～16:30
4月19日(金) 15:00～15:30
5月15日(水) 12:30～13:00
16:00～16:30
5月17日(金) 15:00～15:30

【会場】 NPOりすシステム 北の丸ガラスゲート1F
東京都千代田区九段北1-4-5

【最寄駅】 東京メトロ半蔵門線・東西線・都営新宿線
「九段下」駅(3・5・7番出口) 徒歩5分

【日時】 4月12日(金) 10:00～11:00
5月12日(日) 10:00～11:00

【会場】 りすセンター・新木場 東京都江東区新木場4-6-13

【最寄駅】 東京メトロ有楽町線・JR京葉線・高速りんかい線
「新木場」駅よりバス8分

※新木場駅から送迎の用意があります

※参加希望の方はご連絡ください

名古屋

【日時】 5月10日(金) 14:00～15:00

【会場】 NPOりすシステム中部日本支部

名古屋市中村区名駅3-13-28 名駅セブンスタービル1211

【最寄駅】 JR「名古屋」駅徒歩5分

※参加希望の方はご連絡ください

大阪

【日時】 〈生前契約説明会終了後〉

4月7日(日) 12:00頃～/15:30頃～

5月7日(火) 12:00頃～/15:30頃～

〈談話サロン終了後〉

4月23日(火) 14:15～15:00

【会場】 NPOりすシステム西日本支部

大阪市北区東天満1-10-14 MF南森町2ビル4F

【最寄駅】 地下鉄谷町線/堺筋線「南森町」駅徒歩3分

JR東西線「大阪天満」駅徒歩1分

*生前契約説明会・談話サロン終了後、セコム担当者が機器の操作方法、契約時や月々の費用、工事について等の説明をいたします。参加希望の方はご連絡ください。



急病時などは、ペンダント型の「マイドクター」を握るだけで、救急信号がセコムに伝わります。



室内の人の動きをセンサーで確認。一定時間動きが確認できなければ、異常事態が発生したと判断し、セコムが対応します。



Xperia Hello!

(エクスペリア ハロー)

もう一人家族がいるような安心感で、声でセキュリティの操作もできる、コミュニケーションロボットです。

※別途ご購入頂くものとなります

磯貝 香也子
(いそがいかやこ)
アシスタント

■出身地:
埼玉県川口市
■趣味: ヨガ、旅行
■性格: 明るく
プラス思考

私たちが
担当します!

土屋 美幸 (つちやみゆき)

■出身地: 埼玉県朝霞市
■趣味: 季節のお花めぐり、
森林浴
■性格: 明るく
フットワークが良い



ご自宅でお困りごとやご不安はございませんか? セコム・ホームセキュリティで皆様の安心・安全な暮らしをサポートをいたします。使い方はとっても簡単! お気軽にご相談ください。

セコム・メディカルクラブ

耳より
情報!

セコムでは契約された方への生活安心サービスとして「セコム・メディカルクラブ」を設けています。24時間365日豊富な経験を持つ看護師が対応する電話健康相談サービスや、医療機関情報の検索サービスなど、健康に役立つ情報を契約者の方々に提供しています。わざわざ病院に行くほどではないけれど、健康上のちょっとした不安があるときなどこのサービスをご利用ください!

支部



活動記

北海道・北日本支部

▼96歳のKさん（男性）がりすシステムと契約したのは13年前のこと。りすが身元引受保証人となって介護付有料老人ホームへ入居し、その後各種のサポートを行ってきました。

先日施設から、「酸素飽和度が90%を切ったため、かかりつけ医に相談し総合病院を受診したところ、肺炎、呼吸不全、さらには肺がんの疑いありとのことで、即入院しました」との連絡があったので、入院先へ向かいました。

医師から、「この歳で肺炎となると、何があってもおかしくない。万一の際の延命治療はどうするのか」と聞かれたので、「医療上の判断に関する事前意思表示書」を示し、〈積極的な治療は望まない。心肺蘇生は行わない。痛みや苦痛を伴う治療は拒絶〉との本人意思を伝えました。

3日後、病院から、「貧血のため、

輸血の同意書が必要です」との連絡があり訪問。医師によると、「血液が出ており、腹部に大動脈瘤も見つかりました。いつ破裂してもおかしくない状態です」とのこと。意識ははっきりしていたので、輸血の同意書にサインし、輸血を受けました。

その結果、貧血が改善し、肺炎も完治、大動脈瘤も落ち着いているとのことで、12日間の入院で退院しました。ホームへ戻ったKさんは、大好きだったアイスクリームを召し上がるほどでしたが、翌日の夕方急変、再び酸素飽和度が90%を切り、血圧低下も見られたことから救急搬送され、再入院しました。

この時は大事には至らず、すぐに退院可能となりましたが、主治医から、再びこのような事態に見舞われることも考えられるので、ホームには帰らず、緩和ケア病棟のある病院へ転院してどうかとの提案をいただき、ホームの了解

を得て、転院先を探すことになりました。幸い、ホームのかかりつけ医が緩和ケア病棟のあるクリニックの医師で、個室なら空きがあるとの情報をいただき、入院4日目に転院しました。

翌朝、タオルやパジャマを届けた時のKさんは、前日の移動で多少疲れた様子でしたが、穏やかな表情でした。しかし、それも束の間、昼過ぎに急変したKさんは、そのまま息を引き取りました。

Kさんは献体登録をしていたので、登録先へ連絡を入れ、ご遺体を引き取ってもらいました。実は以前、この地区の大学病院に、「家族以外の同意でも献体を引き受けてもらえるか」と質問した際、「献体後、親族から返還の申し出などがあると困るので、引き受けられない」と言われたことがありませんが、今回はご遺体を引き取っていただけました。「契約家族」に対する世の中の考え方が、変化していることを実感しました。

Kさんの遺骨は1〜3年ほどで返還されるとのこと。お帰りをお待ちしております。

東日本支部

▼Sさん（87歳・女性）のことで相談があると、神奈川県内の地域包括支援センターのケアマネージャーから連絡がありました。

Sさんは自宅マンションに1人で暮らし、地域包括の支援を受けていますが、「日本銀行協会」を名乗る人物にキャッシュカードを渡してしまい、詐欺被害に遭ったとのこと。Sさんの認知機能や財産管理能力が徐々に低下していることを懸念し、りすシステムに任意見監督人選任申立を検討してほしい、とのことでした。

そこで認知症専門病院での診察に同行し、そこでの診断や医師のアドバイスをふまえ、Sさんの今後について、本人、りすシステム、地域包括の三者で話し合いを持ちました。その結果、当面は自分でお金の管理がしたいというSさんの気持ちを尊重して後見申立ては行わず、生前事務委任契約の範囲内でのサポートをしていくことになりました。

現在は、りすで月1〜2回の受

診付添い、銀行同行・通帳の管理等のサポートを行っています。「可能な限り、自立した生活を送りたい」Sさんが安心して暮らしているよう、契約家族として、地域包括と連携しながらサポートを続けます。

今後、1人暮らしが困難になることも予想されるので、Sさんの希望を聞きながら、施設探し・見学の同行なども行っていく予定です。

※地域包括支援センターとは、介護・医療・保健・福祉などが連携して高齢者を支える「総合相談窓口」です。専門知識を持った職員が、高齢者が住み慣れた地域で生活できるように、介護サービスや介護予防サービス、保健福祉サービス、日常生活支援などの相談に応じる機関です。

中部日本支部

▼ご主人を亡くした後、知人の紹介ですシステムと契約したNさん（72歳・女性）。3人いる娘さんのうち2人は結婚して別々に暮らし、障害があり、保佐人が付

ているもう1人の娘さんと自宅で暮らしていました。

最初の頃はサポートの依頼もなく、お元気に暮らしていたNさんでしたが、契約から半年が過ぎた頃、知人からりすシステムに、「最近、Nさんの物忘れがひどくなってきたようで心配しています」との相談を受け、ほどなくしてNさんは認知症と診断されました。

認知症のNさんと、被保佐人の娘さん2人での暮らしは困難になったので、知人の協力を得て、Nさんはグループホームへ入居することになりました。身元引受保証人はりすシステムです。娘さんはケアマネジャーの判断により、ヘルパーや訪問看護を利用して、そのまま自宅での暮らしを続けることになりました。

別々に暮らしている娘さん2人の承諾を得て、Nさんの任意後見監督人選任申立の準備を進めています。

西日本支部

▼誕生日を目前に旅立ったJさん（85歳・女性）がりすシステムと

契約したのは15年ほど前のこと。折に触れ企画書を見直し、財産

の遺言も作成していましたが、昨年の春ごろから、体調不良を訴えることが増えていました。昨夏は猛暑で、涼しくなったらお会いしましょうとお話していた矢先、自宅で倒れていたJさんを、セコムの緊急対応員が発見しました。リビングの椅子に腰掛けたまま、こ

と切れていたJさんは、穏やかな様子だったそうです。Jさんは、死後自分の身体を役立てて欲しいと、献体登録していたので、登録先の医科系大学へ連絡し、遺体を引き取ってもらいました。

2月に入り大学から、「無事終了したので、焼骨の引取りをお願いします」との連絡がありました。

企画書に沿い、用意していた菩提寺の個人墓に納骨することになり、りすシステムのスタッフ2名が参列し、焼香、納骨を執り行いました。住職からは、「無事に納骨を済ませることが出来て、Jさんも安心しておられることでしょ」と言っていたいただき、Jさん

の希望通りのお見送りが出来て、ほっとしています。

死後のことを託す企画書は、見直し、書換えが可能です。いつでもご連絡下さい。

中国支部

▼心筋梗塞を患ったことのあるRさん（83歳・女性）。最近では日常会話も苦しくなることがあり、循環器科を受診しましたが、原因不明との診断でした。腎臓あたりにも痛みを感じ、泌尿器科で尿検査を受け、さらに胃腸科も受診しましたが、不調の原因の特定には至らなかったとのこと。背中の痛みや腰痛もひどくなり、掃除や食事の支度などの家事も大変になっていました。

その後、「腎臓の検査も受け、問題ないようなら整形外科も受診したい。評判のいい病院を調べてもらえませんか」との依頼があり、何ヶ所かピックアップし、Rさんに伝えたこともあります。

先日そんなRさんから、「自宅がごみ屋敷のようになり、少しお恥ずかしいのですが、今年は見守

り訪問をお願いしたいと思えます」との電話がありました。昨年も見守り訪問の依頼がありました。が、体調がすぐれずキャンセルされ、気になっていました。近況をお聞きしたところ、受診した整形外科で、骨粗しょう症のため背骨の一ヶ所がつぶれていると言われ、痛み止めを服用しているとのことでした。

「疲れがひどい状態です。重いものは持たないように言われ、かろうじて食事の支度と洗濯をしています」とおっしゃるRさんに、「玄関先でもよいので、今年は訪問させていただきます。Rさんは介護認定を受けていないようですが、今のままの生活では不便でしょうから、申請してみたいかがでしょうか。手続きの際のサポートも出来ますので検討下さい」と伝え、見守り訪問の日時を決めました。

誕生月に届く「確認シート」で依頼できる見守り訪問は、年間を通じて利用でき、体調不良等の理由で予定をキャンセルしても、改めて調整することが可能です。

四国支部

▼ケアハウスで暮しているHさん（89歳・男性）から見守り訪問の依頼がありました。当日、ロビーでお待ちのHさんは、私の顔を見るなり、「このように来て下さるのですね。とても嬉しいです」と、涙ぐんでいました。昨年、日程調整がうまくいかず、見守り訪問が出来なかった利用者のうちのお一人がHさんでした。訪問したことをとても喜んで下さり、早速自室へ案内いただきました。

Hさんは、「血糖値が高く、食事工夫しても数値が下がりません」と検査データを手に悩んでいた。日々の食事のことをお聞きしました。食事は施設の食堂で摂り、不足しがちな野菜類は、自室のミニキッチンで調理しているとのこと。見せてもらった冷凍庫には、炭水化物を多く含む食材がたたくさんストックされていました。

そこで、タブレット端末で糖尿病に関する情報を検索。Hさんの好みも聞きながら、血糖値を下げ

るのに有効な食べ物、注意が必要な食べ物について会話が弾み、Hさんから、「すぐ近くにシヨッピングセンターがあるので、今度、買い物に同行してほしい」と依頼されました。

これまでHさんからは、これといったサポート依頼がなかった中で、持参したパンフレットをご覧いただきながら、りすのサポート内容を変更して説明。必要な時はいつでもご連絡下さいとお伝えしたところ、「そんなことまでお願い出来るんですね」と安心された様子でした。

九州支部

▼一戸建ての自宅に暮すTさん（90歳・男性）とBさん（88歳・女性）ご夫妻は、3年前ホームペー

ジでりすシステムのことを知り契約しました。仲睦まじいご夫妻は、昨年の新年会にそろって参加。食事とアルコールを楽しまれ、妻のBさんは、「私たち夫婦は、2人で1人前なんです」と、ユーモアたっぷりにお話しされていました。

しかし昨年の見守り訪問の際、Bさんのお元気がなかった。どうなさったのかお聞きしました。するとBさんは、息子さんを亡くし、持病もあり、難聴気味の夫のTさんに家事をしてもらうなど、迷惑をかけている、このまま生きていてよいのか、万一何かあったらどうするのか悩んでいると、胸の内をお話し下さいました。

そこで、Bさん、Tさん、りすのアドバイザーで話し合い、Bさんが自宅で倒れても、積極的治療はしないと決めているので救急車は呼ばず、ホームドクターに連絡を入れ往診してもらうこと、この旨は事前にBさんからホームドクターへ伝えておいてもらうこと、さらに、「医療上の判断に関する事前意思表示書」をホームドクターに渡しておくことを決めました。

今年の新年会にもご夫妻で参加される予定でしたが、2日前にBさんが緩和ケア病棟に入院したため、キャンセルされました。

Bさんの入院から数日後、Tさんが来所され、一戸建の1人暮らし

しは難しいので、施設を探して欲しいとの依頼を受けました。しかしそのわずか2週間後、Tさんは体調不良でホームドクターを受診、肺炎の疑いありとのこと、Bさんが入院している病院に搬送されました。一時は危篤状態に陥ったTさんでしたが、数日後には快方に向かい、ほっとしたのも束の間、その2日後、緩和ケア病棟のBさんが息を引き取りました。

車いすでBさんの病室を訪れたTさんは、しばらく呆然としていましたが、長年連れ添ったBさんとお別れした後、「りすさん、今後のことは、よろしく願いします」とおっしゃいました。

先日、Bさんの納骨を済ませました。Bさんに安心していただけるよう、今後もTさんのサポートを続けます。

大分支部

▼Iさん（89歳・女性）がりすシステムと契約したのは9年前のこと。施設から、「身元引受保証人を探している方がいる」との連絡

を受け出張説明し、契約しました。毎年のお誕生月にお送りしている「確認シート」のお返事はいつも、「お身体の調子は↓好いです」「日頃気になることは↓ありません」「見守り訪問↓希望しません」でした。お元気で何より、施設スタッフのお蔭と感謝していました。

そんなIさんから昨年届いた確認シートのお返事も、「見守り訪問↓希望しません」でしたが、小さな文字で「迷っています」と書き添えられていました。少し気になったので、今年は、「遠くても伺います」のメモを添えてお送りしたところ、「日頃気になること、心配なことはありませんか？」に「あります。まっています」と書かれており、見守り訪問を希望されていました。何やら嬉しくなつてすぐに連絡し、訪問日を決めました。

お会いしたIさんは、車椅子の生活ではあるがスタッフに迷惑をかけないよう、リハビリを頑張っていること、本が好きで、施設に来る移動図書館を楽しみにしている

ること、最近気になっていることなどを、しっかりと口調でお話し下さいました。また、契約時からお世話になっている施設長ともお話することができ、有意義な訪問でした。

玄関まで送って下さったIさんに、「また来年お会いしましょう。お元気で」とお伝えしました。訪問してお顔を拝見し、直接お話しすることの大切さを実感しました。

▼Yさん（88歳・女性）は自宅マンションで1人暮らしをしており、新年会、なんでも談話室などには参加されますが、見守り訪問の希望は一度もありません。新年会でお会いした際、「遠慮せずに、見守り訪問もご利用下さいね」とお伝えしたところ、「寝床についているわけでもないのに、見舞つてもらうわけにはいきませんよ。事務所が忙しいことも分かっているし、家も片付いていないから」とおっしゃいます。どうやら、「見守りⅡ見舞う」と思っていたようなので、体調不良など気になることがある時はもちろんですが、特に何もなくても、伺って近況など

お聞きしますとお伝えしました。今年は見守り訪問希望のお返事が届き、近く訪問予定です。

▼昨年、Mさん（76歳・男性）から初めて見守り訪問の希望があり、希望日をお待ちしていました。がその後の連絡がなく、そのままになっていました。そこで今年のお誕生日カードに、昨年訪問できなかったことのお詫びと、今年はずいぶん伺いたい旨のメモを添え、お送りしました。

数日後にお返事が届き、昨年末に体調をくずして検査を受けたこと、自立から要介護2となり、介護サービスを受けていることが記されていました。日頃気になること、心配になることも書かれており、見守り訪問を希望されました。この1年で自立から要介護2となったことに驚きつつ、昨年お伺いしていたら、何かしらのサポートができたのかも知れないと思うと悔やまれます。

実際にお会いして、お顔を見ながらお話しすることの大切さを痛感しました。今年はず、Mさん宅を訪問します。



地球に恩返しTシャツ・ポロシャツ



カラフルでかわいいロゴ付きの〈特製Tシャツ・ポロシャツ〉です。お買い上げ金額の一部を、りすシステムから「地球に恩返し基金」へ寄附いたします。ご協力よろしくお願いいたします。通信販売も承ります。ご希望の方は0120-889-443までご連絡下さい。

Tシャツ

■定価：2,000円（税・送料込み） ■サイズ：S・M・L
■カラー：ホワイト・ピンク・イエロー・ライトグリーン・ライトブルー

ポロシャツ

■定価：2,500円（税・送料込み） ■サイズ：S・M・L・LL・3L
■カラー：ピンク・ネイビーブルー

人気のカラーです！



地球に恩返し運動について

私たちの生命を育んでくれている地球!! このやさしい地球に少しでも恩返しをして、次世代に美しい地球を残しませんか。皆さまのご寄附で「地球に恩返しの森」に植樹ができ、銘板にあなたのお名前が刻まれます。

※匿名希望の方は、振込用紙の「通信欄」に「匿名希望」と、ペンネーム希望の方は「ペンネーム」を明記の上、「ご依頼人欄」には必ずお名前をご記入ください。



NPO りすシステム
NPO 地球に恩返しの森づくり推進機構

地球に恩返し運動本部

連絡先：TEL.03-5215-2383

地球に恩返し 基金振込先

● 郵便局から振り込む場合

郵便局口座番号：00140-7-743432
加入者：地球に恩返し基金

● 他行からゆうちょ銀行に振込む場合

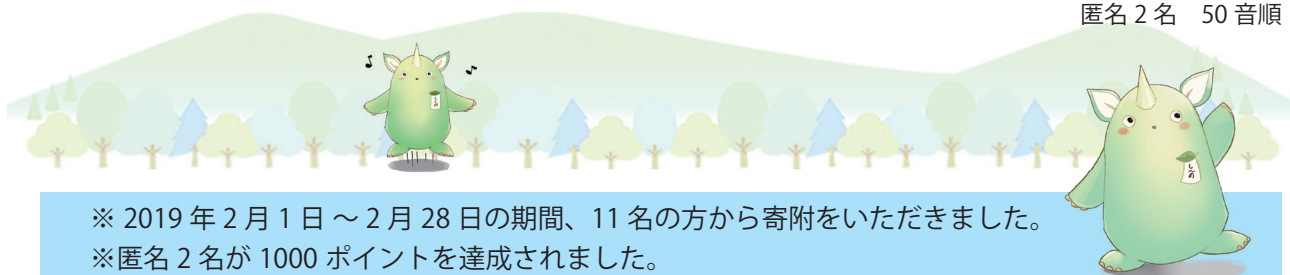
店名：〇一九（ゼロイチキキュウ）
種目：当座 口座番号：0743432
加入者：地球に恩返し基金



「地球に恩返し基金」に寄附をいただき、ありがとうございました

上田 幸男さん（東京都江東区）	西山 節子さん（東京都板橋区）	吉川 榮輔さん（東京都板橋区）
越崎 忠太郎さん（千葉県鎌ヶ谷市）	白田 和文さん（東京都豊島区）	吉川 行子さん（東京都板橋区）
澁沢 榮一さん（東京都東村山市）	藤村 久さん（東京都昭島市）	和智 セツさん（東京都北区）

匿名2名 50音順



※ 2019年2月1日～2月28日の期間、11名の方から寄附をいただきました。
※ 匿名2名が1000ポイントを達成されました。

● なんでも談話室 ●

◎なんでも談話室は、開催時間中ならいつでも自由に参加できます。

北海道支部	日時：4月6日(土) 11時～15時 日時：5月6日(月) 11時～15時	会場：北海道支部事務所 会場：北海道支部事務所
北日本支部	日時：4月30日(火) 11時～15時 日時：5月30日(木) 11時～15時	会場：北日本支部事務所 会場：北日本支部事務所
東日本支部	日時：4月19日(金) 11時～15時 日時：5月17日(金) 11時～15時	会場：北の丸ガラスゲート1階 会場：北の丸ガラスゲート1階
中部日本支部	日時：4月10日(水) 13時～15時 日時：5月10日(金) 13時～15時	会場：中部日本支部事務所1211号室 会場：中部日本支部事務所1211号室
中国支部	※4月6日(土)はお花見例会です。詳しくは9ページのお知らせをご覧ください。 日時：5月4日(土) 13時～15時 会場：中国支部事務所	
四国支部	日時：4月25日(木) 13時～15時 ※5月25日(土)は例会です。詳しくは8ページのお知らせをご覧ください。	会場：四国支部事務所
九州支部	日時：4月29日(月) 13時～15時 日時：5月30日(木) 13時～15時	会場：九州支部事務所 会場：九州支部事務所
大分支部	日時：4月22日(月) 13時～15時 ※5月22日(水)はうたごえサロンです。詳しくは8ページのお知らせをご覧ください。	会場：大分支部事務所

● 談話サロン ●

西日本支部	日時：4月23日(火) 12時～14時 会場：西日本支部事務所 詳しくは8ページ参照 日時：5月23日(木) 12時～14時 会場：西日本支部事務所 詳しくは8ページ参照
-------	--

● 生前契約説明会・私のおぼえがき講座 ●

支 部	電話番号	生前契約説明会		私のおぼえがき講座	
北海道支部	011-756-4165	5日(1月休み)	13:30～15:00	随時開催	
北日本支部	022-797-2072	2日(1月休み)	13:30～15:00	随時開催	
東日本支部	0120-889-443 03-3511-3277	10日 会場：九段下	11:00～13:00 14:30～16:30	15日 会場：九段下	11:00～12:30 14:30～16:00
		24日(3・9月休み) 会場：巣鴨	13:00～15:00		
		4月5日、5月7日 会場：横浜	10:30～12:30	4月26日、5月29日 会場：横浜	10:30～12:30
中部日本支部	052-569-2254	25日	13:00～15:00	随時開催	
西日本支部	06-6809-2289	7日	10:30～12:00 14:00～15:30	26日	10:30～12:00 14:00～15:30
中国支部	082-568-1585	28日	10:30～12:00	随時開催	
四国支部	089-933-5670	25日	11:00～12:30	随時開催	
九州支部	092-738-2718	24日	13:30～15:00	随時開催	
大分支部	097-538-6263	27日	13:30～15:00	随時開催	

例会・見学会・談話サロン・法律相談のお申込み先

 0120-889-443

生活支援テレホン

 0120-332-206

24時間365日いつでも りすセンター・新木場

 0120-373-959 (海外からご利用の場合) +81-3-3522-5660